



平成 18 年 11 月 14 日

各 位

会社名 セントケア株式会社
代表者名 代表取締役社長 村上 美晴
(J A S D A Q ・ コード番号 2 3 7 4)
問合せ先 取締役管理部長 関根 竜哉
(TEL . 0 3 - 3 5 3 8 - 2 9 4 3)

平成 1 9 年 3 月期中間 (連結 ・ 単独) 業績予想との差異、 および通期 (連結 ・ 単独) 業績予想の修正に関するお知らせ

平成 19 年 3 月期 (連結 ・ 単独) の業績予想 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 3 月 31 日) について、平成 18 年 5 月 15 日付当社「平成 18 年 3 月期 決算短信 (連結) 」および「平成 18 年 3 月期 個別財務諸表の概要」にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1 . 平成 19 年 3 月期 連結業績予想の修正等

(1) 中間期 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 9 月 30 日)

(単位 : 百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	中 間 純 利 益
前回予想 (A)	7,648	234	90
今回修正 (B)	7,709	116	2
増減額 (B - A)	60	118	88
増 減 率	0.8%	50.4%	97.5%
前中間期実績 (平成 18 年 3 月期)	6,842	213	70

(2) 通期 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 3 月 31 日)

(単位 : 百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回予想 (A)	15,931	600	261
今回修正 (B)	15,651	239	54
増減額 (B - A)	279	360	207
増 減 率	1.8%	60.1%	79.4%
前期実績 (平成 18 年 3 月期)	14,165	333	154

(3)修正理由

売上高につきましては、ほぼ予想通りの業績で推移いたしましたが、損益面につきましては、当社グループの中核事業であります介護サービス事業において、改正介護保険法の影響により収益性が低下した点、および子会社であるメディスンショップ・ジャパン株式会社において新規フランチャイズ加盟契約が計画どおりに獲得できておらず、業績の改善が遅延していることなどを主要因として業績予想を下回る結果となり、中間期および通期の業績予想を修正しております。

2.平成19年3月期 単独業績予想の修正等

(1)中間期(平成18年4月1日～平成18年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回予想(A)	6,606	215	86
今回修正(B)	6,642	139	3
増減額(B-A)	36	76	89
増減率	0.5%	35.5%	-%
前中間期実績(平成18年3月期)	6,300	230	91

(2)通期(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	13,699	519	220
今回修正(B)	13,439	260	31
増減額(B-A)	260	258	189
増減率	1.9%	49.8%	85.9%
前期実績(平成18年3月期)	12,660	380	201

(3)修正理由

売上高につきましては、訪問看護やグループホームなどのサービスが順調に増加し、ほぼ予想通りの業績で推移いたしましたが、損益面においては、当社の介護事業の主力サービスである訪問介護において、改正介護保険法の影響による顧客単価の減少による利益率の低下が当社の予想を上回ったとともに、訪問入浴介護の新規顧客獲得が進まなかった点、および新規事業である有料老人ホームの開設にともなう費用が発生した点、ならびに(4)記載の子会社株式評価損の計上などを主要因として、中間期および通期の業績予想を修正しております。

(4)特別損失の発生と内容について

当社の連結子会社であるメディスンショップ・ジャパン株式会社は、調剤薬局の経営および調剤薬局のフランチャイズ事業を展開しておりますが、調剤薬局業界の競争激化により新規フランチャイズ加盟契約が計画どおりに獲得できておらず、業績の改善が遅延していることから、子会社としての実質価値が低下していると判断し、子会社株式評価損として76百万円の特別損失を計上しております。なお、子会社株式評価損は、連結決算上消去されます。

(注)業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報をもとに作成しており、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があることをご留意下さい。

以 上